





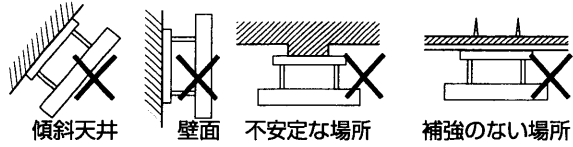




お客様へ





器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この施工説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

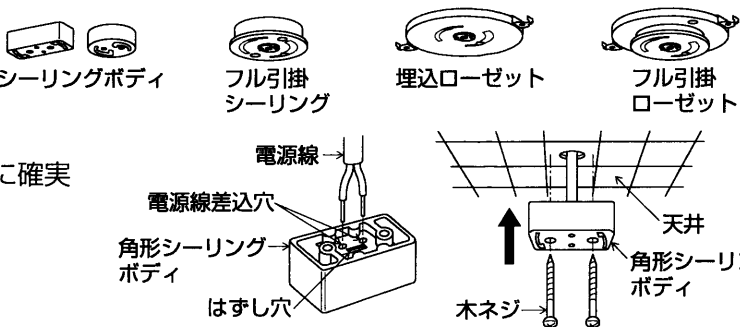
<div><div></div><div>警告</div><div>この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。</div></div>			
<div></div> <div>厳守</div>	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	<div></div> <div>禁止</div>	埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものを ご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、 樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの 原因になります。
<div></div> <div>禁止</div>	このような場所には取付けないでください。 この器具は天井取付専用器具です。傾斜天井・壁 などには取付けできません。 不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、 使用後のネジ穴には取付けないでください。 →器具の落下によるけがの原因になります。 <div></div> <div>傾斜天井壁面不安定な場所補強のない場所</div>		下図のような配線器具の場合、取付けできませ ん。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。 配線器具の交換が必要です。配線器具の交換 には資格が必要です。工事店・電器店に依頼し てください。 ●破損している●電源端子露出形 <div></div> <div>ヒビ割れ欠けているグラツキやガタツキ電源端子</div>
<div></div> <div>分解禁止</div>	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用し ないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。	<div></div> <div>厳守</div>	器具と被照射面の距離は器具表示および説明書 に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が 近つかないように取付けてください。 →照射距離が制限より近すぎると被照射物の変 質・変色または焼損による火災の原因になりま す。
<div></div> <div>禁止</div>	器具やランプを布や紙などでおおって使用しな いでください。 →火災の原因になります。		

<div><div></div><div>注意</div><div>この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。</div></div>			
<div></div> <div>水ぬれ禁止</div>	この器具は非防水です。湿気が多い場所や屋外 では使用できません。 →火災・感電の原因になります。	<div></div> <div>禁止</div>	ライトコントローラなどの調光器との併用はで きません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必 要です。調光器の取外しには資格が必要です。 工事店・電器店に依頼してください。
<div></div> <div>禁止</div>	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外 では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。		表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で 使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。

■施工前の確認 △警告 配線器具の取付・交換は工事店・電器店へ依頼してください。火災・感電の原因になります。

1 天井に右図の配線器具がついている場合

電気工事は不要。取付けられている配線器具が確実に固定されているか確認する。

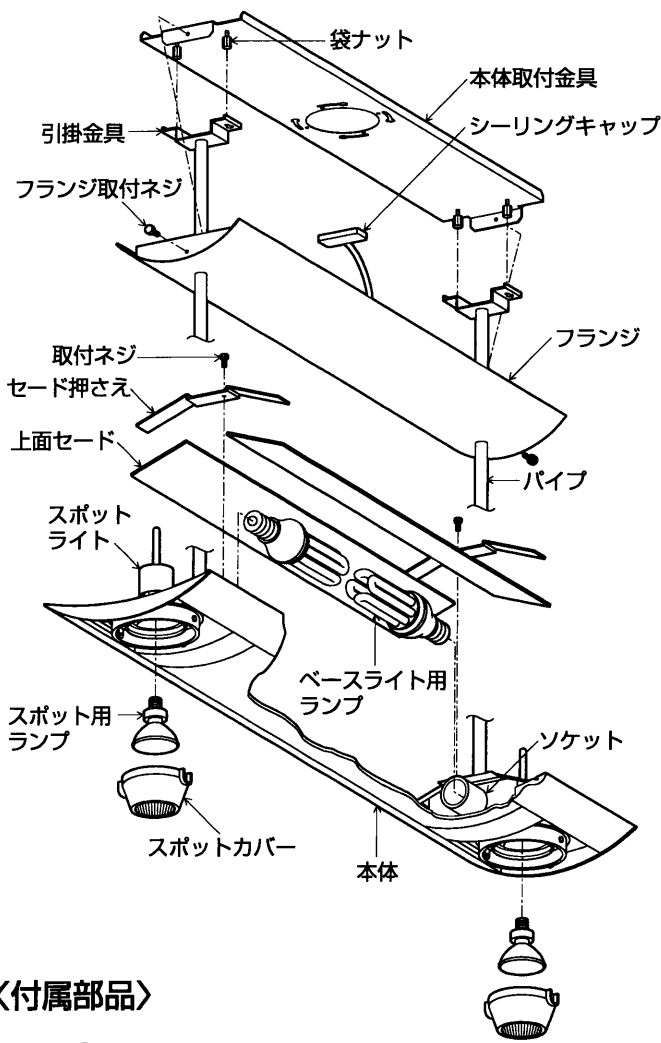


2 配線器具がついていない場合

付属の角形シーリングボディを木ネジで天井に確実に取付ける。

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



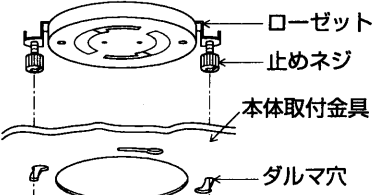
＜付属部品＞

	角形シーリングボディ・・・1個
	木ネジ φ3.8×38mm・・・2本
	取付金具・・・・・・・1個
	取付補助金具・・・・・・・1個
	取付ネジ φ3.8×38mm・・・2本
	止めネジ・・・・・・・2本

1 本体取付金具を取付ける

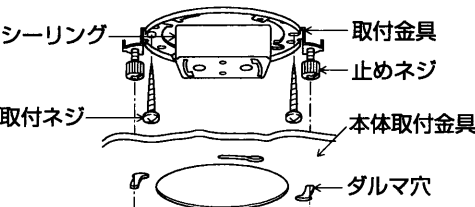
＜ローゼットの場合＞

本体取付金具のダルマ穴をローゼットの止めネジに合わせる。

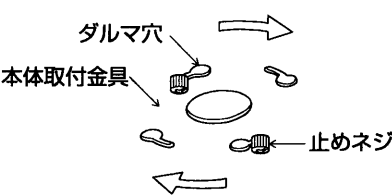


＜シーリングの場合＞

取付金具をシーリングに合わせて取付ける。本体取付金具のダルマ穴を取付金具の止めネジに合わせる。

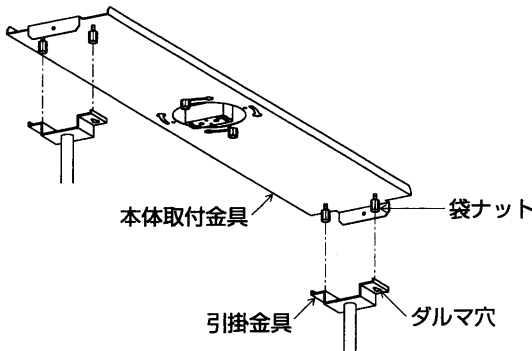


本体取付金具を回転させ、止めネジを締め付けて取付ける。

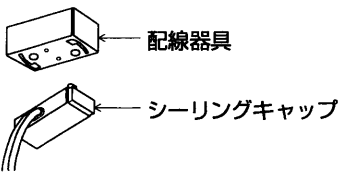


2 引掛金具を取付ける

引掛金具のダルマ穴を本体取付金具に合わせ、袋ナットで取付ける。

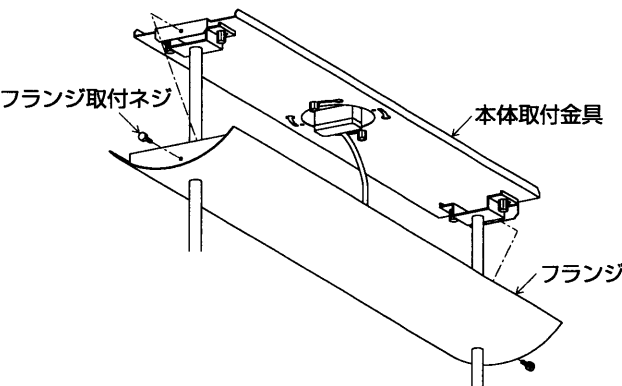


3 シーリングキャップを接続する

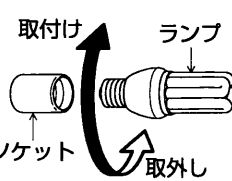


4 フランジを取付ける

フランジを本体取付金具に合わせ、フランジ取付ネジで取付ける。

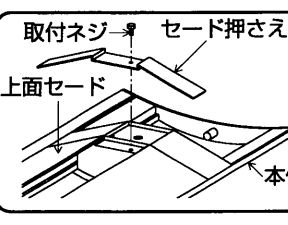
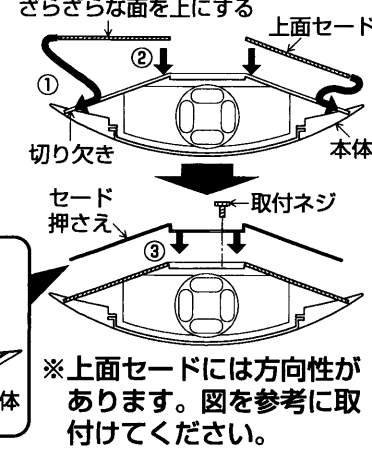


5 ベースライト用ランプを取付ける



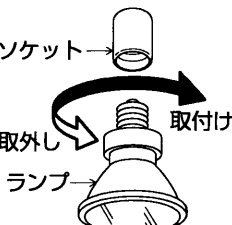
6 上面セードを取付ける

①②上面セードを本体の切り欠きにはめ込み取付ける。
③セード押さえと本体のネジ穴を合わせ、取付ネジで取付ける。



※上面セードには方向性があります。図を参考に取付けてください。

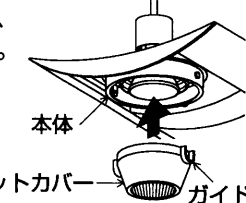
7 スポット用ランプを取付ける



8 スポットカバーを取付ける

スポットカバーを本体に合わせ、まっすぐに押し上げて取付ける。

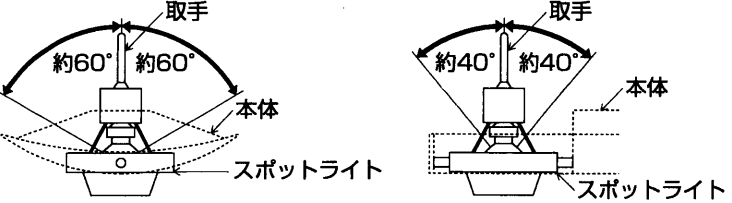
※スポットカバーには方向性があります。図を参考に取付けてください。



9 点灯の確認を行なう

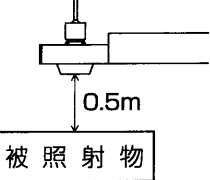
■スポットライトの照射方向の調節について

●取手を持って灯具を動かしてください。指定範囲以上、無理に動かさないでください。



■スポットライトの照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射面との距離は0.5m以上離してください。



型 番 AHN537202

お客様へ




コイズミ照明器具をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。




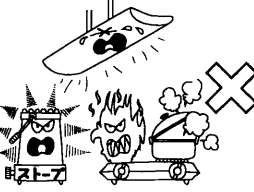
保存用

工事店様へ

この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

【安全上のご注意】

⚠ 警 告			この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
分解禁止 	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。 		⚠ 厳守	電源コードが損傷した場合(芯線の露出・断線など)、速やかに電源を切り、工事店・電器店に修理を依頼してください。 →そのまま使用しますと、火災・感電の原因になります。
	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。			異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
禁止 	器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。			

⚠ 注 意				この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
接触禁止 	点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。		禁止 	アームなどの可動部のすきまに指を入れないでください。 →けがの原因になります。	
禁止 	器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。 		⚠ 厳守	器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。 →感電の原因になります。	

■定格

型 番	定格電圧	周波数	消費電力	使用ランプ
AHN537202	AC100V	50/60Hz 共用	112W	EFD21W(E26)×2 ＋ ダイクロイックハロゲン球 JDR 110V 40W/K(E11)×2

コイズミ照明器具 保証書		※お客様へ	保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。
＜ 保 証 に つ い て ＞ 1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。 2. 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。 但し、蛍光灯安定器・H I D器具の安定器は3年間です。 3. ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。 4. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。 5. 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。 (1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷 (2)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷 (3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷 (4)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷 (5)施工上の不備に起因する故障や不具合 (6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷 (7)保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合 6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。 7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。		＜アフターサービスについて＞ 1. 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店・工事店までお申し出ください。 2. 保証期間を過ぎていたときは、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。 3. 販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は弊社サービスセンターにご連絡ください。 4. 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。 従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。 ※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店または別紙記載の「コイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。	
		※This warranty is valid only in Japan.	
保証期間(お引き渡し日より)		お買上年月日	
本体：1年間 安定器：3年間		取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号	
お客様様	お名前		
	ご住所		
	電話 ()		

■壁スイッチで操作する（プルレス操作）

- 壁スイッチをONにすると点灯します。
壁スイッチをOFFにし、約2秒以内にONにすると点灯状態の切り替えができます。
- 1つの壁スイッチで2台以上の器具をプルレス操作することは避けてください。

<点灯>

<点灯状態切替>

<消灯>

ON

OFF

ON

OFF

約2秒以内

<点灯順序>

全灯 → ベースライト → スポットライト

<ホタルスイッチなど、電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合>

壁スイッチの使用は2個(3路配線)までとしてください。3個(4路配線)以上使用されますとプルレス動作が正常にはたらかない場合があります。
壁スイッチを3個以上使用される場合はホタルスイッチタイプ以外のスイッチを使用してください。

■スポットライトの照射方向の調節について

- 取手を持って灯具を動かしてください。
指定範囲以上、無理に動かさないでください。

約60° 約60°

約40° 約40°

取手

本体

スポットライト

■スポットライトの照射距離について

- 照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射面との距離は0.5m以上離してください。

0.5m

被照射物

■使用上のご注意

- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。
数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。
- 点灯および消灯直後に音が発生する場合があります。熱による器具構成材料の収縮音です。
ひどい場合は購入店にお申し出ください。

■電球形蛍光ランプ使用上のご注意

- 点滅を頻繁に繰り返す場所ではランプ寿命が短くなりますので不向きです。
- 点灯直後は暗く約30秒で明るくなります。
- 点灯直後約20分間は明るさや光色が若干変化します。

■ベースライトのランプ交換について

△注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- △警告 指定のランプ以外は使用しないでください。
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。
- △注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。
しばらくしてから行なってください。

1 電源を切る

2 上面セードを取外す

取付ネジをゆるめ、本体よりセード押さえを取外す。
図を参考に上面セードを取外す。

3 古くなったランプを取外す

4 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確実に
行なってください。
落下によるけがの原因になります。

セード押さえ

取付ネジ

上面セード

本体

切り欠き

取付け

ランプ

ソケット

取外し

■スポットライトのランプ交換について

△注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- △警告 指定のランプ以外は使用しないでください。
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。
- △注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。
しばらくしてから行なってください。

1 電源を切る

2 スポットカバーを取外す

スポットカバーをまっすぐに引き下ろし、取外す。

3 古くなったランプを取外す

本体

スポットカバー

5 上面セードを取付ける

①②上面セードを本体の切り欠きにはめ込み取付ける。
③セード押さえと本体のネジ穴を合わせ、取付ネジで取付ける。

6 使用済みのランプは必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

ざらざらな面を上にする

上面セード

本体

切り欠き

セード押さえ

取付ネジ

※上面セードには方向性があります。図を参考に取付けください。

取付ネジ

セード押さえ

上面セード

本体

4 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確실히行なってください。
落下によるけがの原因になります。
※必ずフロントガラス付のハロゲン球を使用する。

5 スポットカバーを取付ける

スポットカバーを本体に合わせ、まっすぐに押し上げて取付ける。

6 使用済みのランプは必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

ソケット

取外し

取付け

ランプ

※必ずフロントガラス付のハロゲン球を使用する。

※スポットカバーには方向性があります。図を参考に取付けてください。

本体

スポットカバー

ガイド

- 器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。
- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
ダイニング・キッチンなどの汚れやすい場所は年4回程度の清掃が目安です。
 - 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。